

<モデル>

田村 日虹
成田 彩乃
MARIN

<服デザイン>

阿部 有花子
高橋 芽生
鶴見 弥生

<勾玉ワークショップ>

安部 紗奏／安部 幸子／安部 結奏
小野 遥／今 正幸
須郷 慎／須郷 まひろ／須郷 有香
高橋 愛／高橋 知寛
向山 綾子／向山 遥都
一般社団法人 三内丸山応援隊
(アイウエオ順)

<special thanks>

譽田 亜紀子
お菓子作り考古学者 ヤミラ(下島 綾美)
青森中央文化専門学校
株式会社メゾン 三上 貴久
KOMO 岡 詩子
地球屋 八木 舞
ROSE~Beauty Revolution~ 佐藤 好

<撮影>スタジオ2グラム 西川 幸治 <デザイン>トヨカワイラスト研究室 豊川 茅

<協力・画像提供>三内丸山遺跡 縄文時遊館、青森市小牧野遺跡保護センター 縄文の学び舎・小牧野館

八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館、弘前市教育委員会、つがる市教育委員会、七戸町教育委員会、
外ヶ浜町教育委員会、平川市教育委員会、むつ市教育委員会、野辺地町教育委員会、青森県立郷土館、
青森県埋蔵文化財調査センター

<企画・演出・取材>創創舎 シマナカ ヤストモ <総合企画>株式会社 協同 <著作>青森県

<発行>青森県企画政策部 世界文化遺産登録推進室(あおりJOMONプロモーション事業)
〒030-8570 青森県青森市長島一丁目1-1 TEL 017-734-9183 FAX 017-734-8128



2018年3月発行

あおり縄文女子



あおり縄文女子のススメ

TAKE
FREE

Index

目次

- ▲さあ、モテモテにモデルチェンジ！使える「縄文風メイク術」…………… P3-4
- ▲アレンジで変わる！「縄文×現代ヘアスタイル」の楽しみ方…………… P5-6
- ▲柄・素材を現代アレンジ！ちょっと紹介「縄文コーデ」…………… P7-8
- ▲普段使いでもオモシロイ！？「縄文アレンジアクセサリー」…………… P9-10
- ▲作って楽しい縄文クッキング！「土器形クッキー『ドッキー』」の作り方…………… P11-12
- ▲こっそり教えちゃう！「縄文グルメ」紹介…………… P13
- ▲おしゃれなおしゃれな「縄文風クラフト」紹介…………… P14
- ▲あなたのタイプは？「my土偶」コーナー…………… P15
- ▲おでかけ探訪パワースポット①～特別史跡 三内丸山遺跡～…………… P16
- ▲おでかけ探訪パワースポット②～史跡 小牧野遺跡～…………… P17
- ▲おでかけ探訪パワースポット③～史跡 是川石器時代遺跡～…………… P18
- ▲まだまだあるぞ！あおり縄文遺跡…………… P19-20
- ▲あおり縄文女子おでかけスポット…………… P21-22

縄文×現代Ⅱ目指せ！オシャレな「あおり縄文女子」

「今日のおでかけは、いつもよりちょっとパッチリなメイク。
かわいい服とアクセサリーでキメて、おいしい食事なんかして楽しんじゃおう！」
って言ってる、そうそう、アナタ。現代女子。

むかしむかしのその昔。
今から1万5千年～2千3百年前っていうから果てしなく昔。
遠方のムラとの交流があり、人と人との争いもない
1万年以上も平和が続いた時代「jomon」。

実は縄文時代の女子たちも、ライフスタイルをおしゃれに
楽しんじゃうファッションリーダーだったのです！

「あおり縄文女子」はそんな縄文時代と現代のファッションをリンクさせ、
タイムスリップ気分でトレンドするプロジェクト！

只今、「jomon」の聖地と呼ばれる青森では
「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録を目指して絶賛活動中！

さあ、今こそみんなで立ち上がろう！アナタも今日から「あおり縄文女子」！





縄文人は丸顔で鼻が高く、目は二重でパッチリ。凹凸のはっきりした彫の深い顔立ちだったよう。地位や立場、経験などを表現した当時の化粧にプラスして現代のメイクをすれば、きっとモテモテだったのかも。さあ、アナタも「縄文風メイク術」をお試しあれ！

縄文風メイクのポイント

- ▲生命・誕生の強いパワーを表し縄文土器や土偶にも使われた「赤」。今回は目や口に赤色をほどこし縄文の「パワー」を取り入れたメイクに。
- ▲目鼻立ちのはっきりした縄文顔に見えるように、アイラインを濃く入れて目元をくっきりと。
- ▲彫りが深い顔立ちを、ノーズシャドーと鼻筋に明るいハイライトを入れて演出。



Eye

アイメイク

リキッドタイプのアイラインを太めに引いて目の輪郭をはっきりと際立たせることで大きな目に！下瞼にも目尻から3分の1くらい濃い色を入れると目がよりしまって見えますよ。
アイカラーは健康的に見えるオレンジ系のブラウンアイシャドーを。目尻には赤いブラウンアイラインを差し色に足して、行動的・活発なイメージの縄文女子に変身！

Lip

リップ

真っ赤な色ではなく、少しオレンジがはいったレッドを使用することで元気な印象に。



Eye

アイメイク

可愛らしさ、優しさが出るピンクと赤をポイントに使用。上瞼と下瞼にピンクアイシャドー、睫毛のきわに赤い色を入れてくっきりとした目元に。

Skin

艶のある肌

ファンデーションを塗った後、頬の高い位置にごく少量の化粧用オイルやワセリン、又はクリームを薄くのせると艶っぽく仕上がりますよ（ファンデーション少量混ぜても大丈夫!!）。

Lip

リップ

赤のティントタイプのリップとピンクのグロスを2色使用。色の濃淡によって唇を立体的に見せつつ、唇の輪郭と肌の境い目をぼかして唇を小さく。唇を小さく見せると可愛らしさや少しあどけない印象に。

Eye

アイメイク

アイラインは睫毛と睫毛の間に埋めるように上下引く。濃い色を使用すると目元がくっきりと強調されますよ。アイシャドーは紫ベースを使用。薄い紫を使用することで上品さと高貴でスピリチュアルな雰囲気に。

Face Paint

フェイスペイント

手持ちの赤いリップやペンシルで縦に線を引いたデザインで縄文時代の巫女に変身！

Lip

リップ

えんじ色に近い赤い口紅を使用。赤の力強さとアイシャドーの紫で上品な大人縄文女子に。



メイク担当はこちら！

八木 舞

（地球屋/美容師・ヘアメイク）

青森県青森市
美容師のかたわらCM・番組等のメイクも務める

縄文時代の衣食住を知ると
自然の恵みや食料となる生き物も最後まで
無駄にせず、道具をつくる技術の高さや、
お洒落も楽しんでたなんて驚きでした！
縄文の人々も信仰と娯楽と美の文化を
大切にしていたんですね。

「Jomon」についてひとこと！

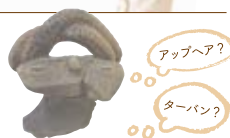
アレンジで変わる!

JOMON HAIR

「縄文×現代ヘアスタイル」の楽しみ方



縄文人のヘアスタイルは土偶に残された形から見られるようにバリエーションがいっぱい。アタマの上でお団子にしたり、巻いたり、結んだり。どうやら縄文女子は長かった髪をアレンジすることで自分の立場や身分、個性や魅力を表現していたのでしょね。



土偶(重要文化財)
二枚橋2遺跡(むつ市)

STYLE ①



FRONT

ワイルド×クールなアレンジはいかが?

時代を生き抜く女性らしくもワイルドな雰囲気を読み込みと細かめのカールで表現。縄文時代を思わせる骨かんざしを引き立たせたクールなアレンジを演出。

SIDE



BACK



ヘア担当はこの方!

好 (ROSE~Beauty Revolution~ 店長)

青森県青森市
美容師歴11年。
サロンワーク他、出張ヘアメイク、
ブライダルヘアメイク、着付けのみならず
「花髪」などアーティスト活動も行う

縄文は地元青森のルーツともいえる文化。
どのように成り立ちどのように発展していったのか...
ファッションや美容の側面から掘り下げていくと
とても親近感がわくような「イマドキ」とも感じられる
ポイントがたくさん! まだまだ新しい発見も多く
とても興味深いです!

「Jomon」についてひとこと!

STYLE ②



FRONT

「ふたつお団子」で可愛いモテ髪に!

ミッキーヘアで人気のモテ髪「ふたつお団子」をちょっと縄文風にアレンジ。王冠にも見える赤漆塗りのかんざしで可愛い元気な女の子を再現。

SIDE



BACK



STYLE ③



FRONT

定番アレンジ×縄文で個性派女子!

「高い位置のお団子」+「編み込み」。そんな定番アレンジを取り入れつつちょっと個性的な縄文女子を再現。
かんざしとヘアゴム代わりにお団子に巻いた貝殻のブレスレットがポイント。

SIDE



BACK



柄・素材を現代アレンジ! ちょっと紹介「縄文コーデ」

JOMON COORDINATE

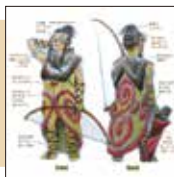
今回の情報誌制作にあたり、みなさんがイメージする縄文服デザインを大募集。

全国からご応募をいただいた作品はなんと74点! その中から選ばれた3作品の縄文服が青森中央文化専門学校様にご協力いただき見事完成! 個性あふれる作品を縄文モデル3名が着こなしました!



〈タイトル〉縄文の月の女神

〈デザイン〉鶴見 弥生さん
〈モデル〉MARINさん
〈ポイント〉大きな赤い渦巻模様、勇ましく凛々しい女狩人の様相



ファッションチェック

クマを連想させる力強い毛質のフェイクファーと、荒っぽい表情をしたツイードに朱赤の縄文アクセントがマッチしたデザイン。骨の髪飾りやメガネ、腕輪といった小物の発想也非常にユニークな作品です。

デザイナーのコメント

遮光器土偶の遮光器は、エスキモーが木や骨で作った遮光器(雪メガネ)の形と似ていることからつけた名称です。
雪原などの白い風景などでは遮光器をかけるとその原始的な構造からはびっくりするくらい遠くの景色がよく見えます。狩りに出る時、もしくは儀式的な場で、縄文人が遮光器(サングラス)をかけていたら・・・とてもロマンを掻き立てられます。

モデルのコメント

青森には豊かな自然が沢山あります。そして三内丸山遺跡は世界遺産を目指しています。縄文ファッションを通じ、少しでも多くの人に縄文へ興味を持ってもらい、魅力を伝えることができたと思います。三内丸山遺跡をはじめ、縄文文化を肌で感じられる場所へ是非足を運んでもらえたら嬉しいです!

制作ポイント

赤い渦巻きをバランスよく描き、パターンを作るところから始めました。綺麗なカーブにするために切り込みを入れ、アイロンで形を整えてから縫製しました。
〈素材〉フェイクファー・ファンシーツイード・綿ツイル

ファッション担当はの方!

三上 貴久

(株式会社メゾン 取締役)

東京都出身
服飾デザイナーの傍ら服飾専門学校
非常勤講師も務める
今回は縄文服デザイン審査員も務めた

1年以上続いたとされる
縄文時代にとても興味が湧きます。
土器や土偶から、縄文の人々の
圧倒的な自然観と宇宙観を感じます。

「jomon」についてひとこと!

〈タイトル〉縄文Loveガール

〈デザイン〉高橋 芽生さん
〈モデル〉田村 日虹さん
〈ポイント〉縄の渦巻模様



ファッションチェック

縄文服を現代風な女の子風にアレンジしたファンタジックな作品。レザー部分にリベット(金具)を使うなど、デザインに工夫がみられます。

デザイナーのコメント

デザインを考えるときに土器を観察して描きました。普段は奇抜な色を使った絵ばかり描いているので、茶色一色でも美しいデザインが生まれることが分かり縄文文化に興味が湧きました。

モデルのコメント

これから、縄文遺跡のすばらしさを発信していくとともに、縄文遺跡についてもっと知りたいと思います!

制作ポイント

上半身の合皮部分の着脱方法や縫製手順など構造や造形的な部分を考慮。全体的な装飾のハンドメイド感も縄文らしさの演出につながりました。
〈素材〉キナリ麻混・フェイクレザー・麻縄・勾玉



〈タイトル〉JOMON

〈デザイン〉阿部 有花子さん
〈モデル〉成田 彩乃さん
〈ポイント〉縄文らしさを意識した模様と色



ファッションチェック

ショート丈のインナーにファーを使ったり上着の前立てとスカートが同素材だったり、現代風な「着こなし」を提案している作品。
羽織りはラグラン袖、柄はフェルト素材での表現が見られます。

デザイナーのコメント

デザインのポイントは、縄文を意識した模様と色です。出来上がりがとても楽しみです。

モデルのコメント

素敵なデザインにより織り成される縄文ファッションの可能性にとってもワクワクとしております。かわいかったり、かっこよかったり。「縄文」というテーマは様々な側面を併せ持っていて魅力的です。

制作ポイント

ニードルパンチという手法で、色のついた羊の毛を布に埋め込んで柄を描いているのがポイント。縄文を意識し、各アイテムのシルエット・パターンを、あえて直線的でシンプルな形にしているのも特徴。
〈素材〉エンボスツイード・フェルト・フェイクファー・綿ワッシャー・フリンジ・勾玉



みなさんが作りました!
衣装に使用した勾玉は、ワークショップにご参加いただいた皆様が作りました。
小さいお子様も一生懸命ヤスリで磨いていましたよ!

普段使いでもオモシロイ!?「縄文アレンジアクセサリー」

JOMON ACCESSORY

狩猟・採集・漁労生活で食材となった動物や魚の骨や貝がらを使ったエコなアクセサリーや、木々やくすみなどの自然素材に漆をほどこしたアクセサリー、ヒスイなどのきれいな石をつかったアクセサリーなど縄文人はとにかくオシャレ。

現代風にアレンジすることで普段のちょっとしたファッションにも使えちゃう!



ちょっとファンキーな「骨のかんざし」

こだわりは色と質感。ピカピカしすぎないように石の粘土を使用し、真っ白にならないように色を調整。できるだけ軽くし髪につけやすいよう加工し、滑りを良くするためにつや消しのニスを使用。



見た目にカワイイ「貝のイヤリング」

貝は本物の貝を使用。穴開けはドライバー、精密ドリヤパー、ヤスリにて加工。こだわりはアクセントになる天然石の使用。



シンプルでキレイ「天然石ブレスレット」

縄文時代からあるような自然素材で作ることにこだわり、天然石と麻紐で作った逸品。



アクセサリー担当は
この方!

岡 詩子
(ハンサムリネンKOMO・
UTAKO OKAクリエイター)

青森県鶴田町
クリエイター活動のかたわら、つるた街プロジェクト設立や、カ
ラー・ファッションコンサルタント、青森中央文化専門学校非
常勤講師も務める。
2017年、ミシン縫製ブランド『UTAKOOKA』の販売をスタート

青森にいと縄文は身近ですが、
人類の歴史や根幹を意識することができ
たり、自分のルーツなどに想いをはせたりと
ロマンをくれる存在だなと思います。

「Jomon」についてひとこと!

縄文時代にはこんな
アクセサリーも!



漆塗り櫛
是川石器時代遺跡(八戸市)

ヒスイ製ネックレス
上尾駸1遺跡(六ヶ所村)
青森県埋蔵文化財調査センター所蔵

その他のオシャレな縄文アクセサリーもちょっとご紹介!



「オリジナル勾玉」を作っちゃおう!

三内丸山遺跡縄文時遊館では、オリジナルの勾玉ア
イテムが作れますよ。



〈お問合せ〉
三内丸山応援隊
TEL 017-766-8282
〈受付〉
①9:30~11:00
②13:00~14:30
〈所用時間〉1時間
〈料 金〉330円



ちょっとオモシロ!「遮光器サングラス」

縄文服デザインでも選ばれた鶴見弥生さんの作品。
紙粘土で仕上げたサングラスは首に下げても、アタマ
にのせてもかわいいアイテム!
目の部分の隙間からのぞいて見ると
本当にサングラス効果もあるとか!



素材感を楽しむ「土器もどきネックレス」

紙粘土で形づくって乾燥させ土器っぽく色付けし、
皮のひもやアクセントの玉をつければ完成!
ちょっと縄文な雰囲気味わえて楽しいかも。



漆塗りアイテムを活用して縄文感アップ!

縄文時代は漆がトレンド!アクセサリーとして、かん
ざしや腕輪など漆塗りのアイテムがあったら是非身
につけてみて!縄文感がアップしますよ。

JOMON COOKING

作って楽しい縄文クッキング!「土器形クッキー『ドッキー』」の作り方



材料(20~30枚分)

・小麦粉(薄力粉).....220g
 ・砂糖.....100g
 ・バター.....100g
 ・卵.....1個
 ・ベーキングパウダー.....ひとつまみ
 ・ココアパウダー(無糖).....適量
 ・クルミやアーモンド.....適量
 ・竹炭(ブラックココアでも可).....少々
 ・食紅(赤).....少々
 ・食用色素(黄色).....少々
 ・縄文原体(文様をつけるために縄を擦ったもの)・・必要なら

縄目の文様からきている「縄文」。
 その縄文土器のかけらにそっくりな
 クッキーがうちでも作れちゃう!
 ご家庭でもパーティーでも
 縄文クッキングを楽しんじゃおう!

「Jomon」についてひとこと!



ヤミラ(下島綾美)
 (お菓子作り考古学者・プランナー)
 神奈川県出身

各種執筆活動の他、ドッキーづくり、一万年パフェ
 などスイーツをモチーフにした考古学ワークショップ
 の講師として活躍。
 2016年度あおもりJOMONプロモーション事業で
 は、陶工藤パンとのコラボ商品「くどパンのどぐわ
 ン」を企画。

つくりにかた



①小麦粉と砂糖とベーキングパウダーを
 混ぜます。ベーキングパウダーはスプーン
 の先にはんの気持ちだけ。



②ココアパウダーをスプーン2杯、竹炭を
 ふたつまみ程度入れて、下地となる色を付
 けます。(色味はものによって変わります。)
 ※竹炭は入れすぎると真っ黒になるので様子を見
 ながら使ってください。



③本当はふるった方がきめ細くなるの
 ですが、ゴムべらでサクサク切るように均
 等になるまで混ぜます。



④混ぜた粉を脇に寄せつつ、隙間にバ
 ター(※お菓子用マーガリンでも可)と卵
 を落とします。



⑤粉とあまり混ざらないように、バターと
 卵を手でよく混ぜます。



⑥クルミやアーモンドを細かく砕いて入
 れます。土器は粘土に砂粒等を混ぜるこ
 とで割れないように作りますが、それを真
 似ています。
 ※あまり細かくしすぎず、少しゴロっとしたものが入
 っている位が縄文土器らしいと思います。



⑦全部をこのようになるまで手でよく混
 ぜ、こねます。



⑧生地を二つに分けて、片方にはもう少し
 竹炭を足します。(※本当は20分程生地
 を休ませた方がよいです。)



⑨色味のだいふ違う二種類の生地ができ
 ます。
 ※食紅や、黄色の着色料を混ぜると、さまざまな
 粘土...じゃなくてクッキー生地ができます。



⑩ラップを敷いて、めん棒でのばしてい
 きます。
 ※この時、多少ラップにしわがあった方が、土器の
 内面らしい擦痕のようなものができてよいです。



⑪先に黒い生地をこれ位の大きさまで伸
 ばし、



⑫その上に同じくらいか少し小さいサイ
 ズの茶色い生地を重ねます。



⑬二色の生地を一緒に伸ばします。



⑭これ位までは伸ばしてください。



⑮あらかじめ燃ておいた縄文を転がして
 文様をつけます。(モデルにした土器に合
 わせて、文様は如何様にも変えてください。)
 ※ちなみに、縄文原体はティッシュでも作れます。



⑯まわりの余分なところを切り取った後、こ
 のように土器片のパーツに切り分けます。
 (ケーキナイフのようなものでOKです。)
 ※土器は基本的に水平に割れるので、まず水平にカッ
 した後、縦方向にランダムに切るとういでしょう。



⑰一枚ずつはがして、縁を少しまるめて
 整形します。カットしたままだと、土器が
 風化して摩耗した感じが出ません。
 ※最初にカットした余分な生地は、まるめて土偶
 にでもしてしまいましょう。



⑱180°にあたためたオーブンで、約20~
 25分焼きます。
 ※ガスオーブンの場合は15分程度で焼けます。



⑲焼けておめでとうございます。断面も
 縄文土器らしくなっていると思います。
 ※何種類か作って交ぜると、いよいよ土器らしく
 なってきます。いろいろとチャレンジしてみてください。

ドッキーづくりのコツ&ポイント

1. 地元の博物館や資料館に行って、実物の土器を見て、
 事前によく観察しておきましょう。
2. 焼くと少しふくらむので、文様はしっかりめにつけま
 しょう。(※焼く前に冷蔵庫でよく冷やしておくと、
 文様が残りますやすくなります。)





こっそり教えちゃう!「縄文グルメ」紹介

縄文時代の食材を現代アレンジしたものや土偶をかたどったアイデア商品などなど、青森県内には様々なグルメが隠れているのです!今回はそんな中からちょっとだけみなさんにご紹介しちゃいます!

モン小栗

『ボンジュール』



縄文時代の食材といえ「栗」。大人気の「モン小栗」の栗は、地元弘前小栗山の栗農家さんから仕入れてあります。単一の農家さんから仕入れるので味にばらつきはなく、栗本来の素材の香りや旨みが楽しめます。栗の旨みを引き出すための試行錯誤を重ね、通常使うラムではなくブランデーで仕上げた逸品は甘さ控え目のおいしさ。売り切れ注意!10~5月頃までの販売となります。税別380円。

▲ボンジュール

〈住所〉青森県弘前市城東中央3-1-3
〈TEL〉0172-88-7557
〈営業時間〉10:00~18:30 〈定休日〉木曜日

八戸物語 国宝合掌土偶人形焼

『萬栄堂』



地元八戸市是川の風流「遺跡」から出土した国宝「合掌土偶」の祈りの姿を型取った人形焼。風味豊かなあんを包んで香ばしく焼き上げ、軽い口当たりと素朴な味わいがたまりません。それとなんといってもこの土偶の表情が愛おしく可愛らしい逸品です。八戸に行った際にはおみやげにもどうぞ。5個入700円、10個入1250円。

▲萬栄堂

〈住所〉青森県八戸市大字八幡字五日町2-9
〈TEL〉0178-27-3017
〈営業時間〉8:30~17:00 〈定休日〉火曜日

縄文せんべいとアイスのセット

『自遊木民族珈琲+川越せんべい店』



縄文せんべいは当時の食材をイメージして、くるみ・栗・麻の実をふんだんに使い、古代小麦をベースに水と塩のみで作ったもの。せんべい自体の味が濃く、じわじわ食べるのがオススメです。コーヒーは自慢の無農薬・有機栽培コーヒー。ハンドドリップで作るコーヒーは豆の銘柄、淹れ方が選べます。縄文せんべい2枚+豆乳レモンチーズ風アイス付 500円(※コーヒー1杯<Hot>350円<Ice>400円)

▲自遊木民族珈琲

〈住所〉青森県上北郡野地町字家ノ上90
※営業時間・お問い合わせはfacebookページから
<https://www.facebook.com/jiyuuminzoku/>

縄文カレー

『これカフェ』(是川縄文館内)



その昔の縄文時代を思いながら創作したという「縄文カレー」。ご飯は古代米(もち黒米)と白米を半々で盛りつけてあります。カレールーは手作りです。地元八戸で採れるわらびもトッピングに添えられています。カレー 500円。セット(せんべい汁<小>・コーヒー付)700円。

▲これカフェ(是川縄文館内)

〈住所〉青森県八戸市大字是川字横山1
〈定休日〉是川縄文館休館日に準じる
〈TEL〉0178-38-9511 〈営業時間〉10:00~16:00

必見!自然派縄文コラボメニュー登場!

古に思いをはせた創作メニュー!



おしゃれなおしゃれな「縄文風クラフト」紹介

縄文時代を思わせるような手仕事キラリの作品がいっぱい!こんなにいいものを見つけちゃった的なクラフト、商品をご紹介。アナタのお気に入りは見つかりましたか?

胡桃染めアクセサリー

『Snow hand made』



技法が光る!古を思わせるオススメ作品!

草木染め作家のご主人と織物・編み物作家の奥様がコラボで活動しているSnow hand madeさん。今回は縄文食材胡桃を用いた作品をご紹介します。地元の胡桃を青いうちに収穫し煮だし丁寧に綿糸に染色。その糸を昔から続く希少な技法「原始織」で織り上げた作品の数々は必見。
・ピアス 3,000円
・ピンブローチ 1,600円
・イヤリング 1,700円
・ヘアゴム 1,800円。

▲Snow hand made

〈住所〉青森県弘前市狼森5-6
〈TEL〉0172-55-6353(9:00~17:00)
〈オンラインショップ〉
<http://snow-hand-made.com/>
※工房の見学等は行っておりません。

ガラスの勾玉ストラップ

『ripples』



キレカワなストラップはきつとアナタの宝物!

ガラス細工10数年の作家が作る見事にキレイでカワイイ勾玉ストラップ。色鮮やかなものは子どもさんにも人気。大人の方は透明感が好きなよう。ネックレスにしたり、色を選んだりなどオーダーメイドも可能。
1個2,000円~。

▲ripples

〈住所〉青森県青森市富田3-5-18
〈E-mail〉info@ripples-glass.com
〈HP〉<http://ripples-glass.com/>
※各地クラフトイベント等に参加しています(詳細はHPにて)。

縄文ハーツアクセサリー

『陶芸工房 佐京窯』



縄文作品が現代に!?!呼び起されたアクセサリたち!

縄文時代の芸術的な出土品に感動しアクセサリを創りあげる佐京さん。二ツ森貝塚から出土した櫛そのままだ、鹿の角で丁寧な作られた「鹿の角製櫛飾りペンダント」(15,000円)。秋田大館から出土した胡桃の芸術品をモチーフにした「くるみのネックレス」(2,000円)。どちらも生活とアートを楽しんでいる縄文時代を感じさせる作品です。

▲陶芸工房 佐京窯

〈住所〉青森県三戸郡階上町大字道弘字泉田窪20-3
〈TEL〉0178-87-3916
〈営業時間〉不定 〈定休日〉不定休

おやさいねんどぐう

『space mizuiro.inc』



やさしいかわい土偶たちにキュン!

おやさいからできたやさしい色合いのフワフワ粘土で作られたかわい土偶たち「おやさいねんどぐう」。青森市出身で東京で活躍している作家イトウソノさんの作品(1体1,200円)と、十和田市在住のクラフト・雑貨作家miu.laboさんのフレーム付の作品(1個2,000円)は、お部屋のアイテムには可愛らし過ぎですね。

▲space mizuiro.inc

〈住所〉青森県青森市新町1-8-12-2F
〈TEL〉017-718-3798 〈営業時間〉10:00~18:00
〈定休日〉不定休 〈HP〉<http://mizuiroinc.com/>

鉄分補給 南部鉄偶-NANBU TETSUGU

『杏鋳堂』



生活で使える土偶はなぜか愛おしい!

などに古釘の代用として使えるオモシロさ。安定して直立するので、置物やオーナメントとしても楽しめます。1体2,160円。その他、箸置きにも活用できる腹筋、背筋ポーズのツインズもあるよ。

▲杏鋳堂

〈住所〉岩手県盛岡市下太田下川原55-1-1F
〈TEL〉019-681-0560 〈HP〉<http://itchu-do.co.jp/>

あなたのタイプは？

縄文土偶 コーナー

青森県の縄文遺跡には土偶たちがいっぱい！
個性的な土偶たちにはその時代に生きた人たちの思いが
表れているのかも。
そんな性格がでているだろう土偶たちにひかれることで
遠い昔の人とつながれるのかも？
さて、アナタがひかれた土偶はいったいどのタイプ？

A タイプ

亀ヶ岡石器時代遺跡 遮光器土偶

重要文化財

土偶界のシンボル！あな
たは仲間うちでも背負っ
て立つリーダー的存在！

（東京国立博物館所蔵）
※画像はレプリカ



B タイプ

風張1遺跡 合掌土偶

国 宝

みんなを心から守りたい
と願う慈悲深いマザー
テレサのような存在！

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館所蔵



C タイプ

三内丸山遺跡 大型板状土偶

重要文化財

まじめで熱い思いのタイ
プ！ムシの叫びにも似
た様相。

三内丸山遺跡
縄文時遊館所蔵



D タイプ

風張1遺跡 頬杖土偶

重要文化財

たそがれが好きなかまっ
てほしさみしがりやタ
イプ。

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館所蔵



E タイプ

有戸鳥井平4遺跡 板状立脚土偶

重要文化財

どっしりと地に足をつけ、
みんなに頼られる肝っ玉
かあちゃんタイプ！

野辺地町立
歴史民俗資料館所蔵



F タイプ

二枚橋2遺跡 遮光器土偶

重要文化財

戦隊ヒーローのリーダー
のようにしっかりとした
規律を守る学級委員タ
イプ！

むつ市教育委員会所蔵



G タイプ

堀合1遺跡 土 偶

両手を羽根のようにして
大空を優雅に飛び回る
自由人タイプ！

平川市教育委員会所蔵



※タイプイメージはあくまで編集部によるものです。ご了承くださいませ。



譽田 亜紀子（フリーライター）

東京都
魅力的で面白い土偶の世界を多くの方に知っ
ていただきたいと2014年7月「はじめての土
偶」を上梓し、土偶女子代表として活動中。各
方面のメディアにも取り上げられている。

土偶には作った人のイメージや、その時代、
その土地に暮らした証が反映されています。
個人的には土偶1体1体を「この子」と呼ぶくらい、
可愛くて癒しの存在。日々の生活の中、
遠い昔の記憶を感じながら土偶に語りかけて
みるのも楽しいものです。

「Jomon」についてひとこと！

おでかけ探訪パワースポット①

\\ ～特別史跡 三内丸山遺跡（青森市）～ //

シンボリックな六本柱（大型掘立柱建物（復元）） で縄文パワーを感じてみよう！



見ておきたいポイント

- ▲六本柱（大型掘立柱建物（復元））の前で撮影しよう！
「三内丸山に行ってきたよ」とSNSで発信するなら
やっぱりココで撮影！
- ▲日本最大級（約32cm）の大型板状土偶にビックリ！
とっても大きな土偶にビックリ！実はこの土偶、パン
ツをはいているのです！！
- ▲縄文ポシェットおしやれチェック！
手仕事も丁寧な当時のクラフト作品。ちょっと欲し
くなっちゃうかも。
- ▲大型竪穴建物（復元）に入ってみよう！
アナタも気分は縄文人！凜とした空間に縄文への
思いが膨らみます。

三内丸山遺跡は、今から約6000年～4000年前
の縄文時代の集落跡で、日本を代表する大規模
な集落遺跡。そのシンボルともいえるのが、六本柱
（大型掘立柱建物（復元））。
高さは14.7mと見上げるほどにビックリ！
当時は神殿やモニュメントだったという説もあり、
きっとみんながこの場所に集まって同じようにみ
あげていたんだろうな。
長い間、平和な定住生活が営まれていたのは、ここ
にみんなのパワーが集まっていたのかもと考えて
しまうのです。



縄文時遊館名物「ソフト栗夢」を味わおう！

縄文時代に食べられていた「栗」を使い、モンブラ
ンをイメージしたソフトクリーム。
栗の甘い香りとなめらかな食感がたまらない。
1個320円。

三内丸山遺跡 縄文時遊館

- 〈住 所〉青森県青森市三内丸山305
- 〈TEL〉017-781-6078
- 〈開館時間〉開館時間 9:00～17:00
（入場は閉館の30分前まで）
※GW及び6/1～9/30は18:00まで開館
- 〈休 館 日〉年末年始（12/30～1/1）
- 〈入 館 料〉無料
- 〈アクセス〉
・東北自動車道青森ICから車で約5分
・青森駅（JR奥羽本線）からバスで約30分
・新青森駅（JR東北新幹線）からバスで約10分



おでかけ探訪パワースポット②

\\ ～史跡 小牧野遺跡(青森市)～ //

天への思いと広がる景色に自然のパワーを感じに出かけよう！



縄文時代後期に作られたストーン・サークル(環状列石)を主体とする小牧野遺跡。標高140メートルという陸奥湾を眺めるちょっと高い大地に位置する。そのシンボルであるストーン・サークル(環状列石)は、祭祀・儀礼、埋葬に深く関わるものといわれ、人々がこのサークルに集まり、天高く何かを願っていたであろう思いが伝わってくるスポットです。2,900個以上もの石で作られたストーン・サークル(環状列石)を見ると、縄文人のパワーに圧巻！

縄文の学び舎・小牧野館

スペシャルデイに行ってみよう！

連休の5月3日は縄文の学び舎・小牧野館に行ってみよう！毎年行われる開館記念スペシャルデイでは縄文時代や自然をテーマにしたおしゃれなハンドメイドワークショップやカフェスペースも登場しちゃいますよー！



楽しそう♪

見ておきたいポイント

▲見晴台で撮影しよう！

陸奥湾と現在の町並み、そしてストーン・サークル(環状列石)が同時に1枚に収められる撮影スポット見晴台でパチリ！

▲散策路を歩いて気分リフレッシュ！

八甲田山を眺め、陸奥湾を眺め、晴れた日に小牧野遺跡を散策するのは気持ちがイイのです。

▲子どもさんと楽しもう！

発掘調査体験コーナーや環状列石の組立てコーナーで子どもさんと一緒に楽しんじゃおう！

縄文の学び舎・小牧野館

〈住所〉青森県青森市大字野沢字沢部108番地3
〈TEL〉017-757-8665
〈開館時間〉9:00～17:00
〈休館日〉年末年始(12/30～1/1)
〈入館料〉無料
〈アクセス〉

- ・JR奥羽本線青森駅から車で30分
- ・東北新幹線新青森駅から車で30分
- ・青森空港から車で15分
- ・青森中央ICから車で20分
- ・三内丸山遺跡から車で20分



おでかけ探訪パワースポット③

\\ ～史跡 是川石器時代遺跡(八戸市)～ //

何かを願う合掌土偶に引き寄せられ、縄文の美を探究してみよう！



見ておきたいポイント

▲出土品の芸術性の高さにビックリ！

現代の工芸品にも近い、精巧で美しい様々なデザインにウットリ！つつい欲しくなっちゃうかも。

▲うるしの「赤」に注目して見る！

何千年の時を超えても美しい縄文の「赤」。魅せられます。

縄文時代前期から晩期にかけての美しい土器や土偶が出土しているは川石器時代遺跡。縄文時代の漆技術に目を見張ります。それらの出土品を展示する是川縄文館であわせて見てほしいのが国宝「合掌土偶」(風張1遺跡)。国宝展示室の真ん中にポツンと鎮座し、合掌する姿は、何を願いつづけているのかはわかりませんが、神聖な癒しを感じてしまいます。ふと気づくと、アナタも一緒に願い事をしているかもしれませんね。



おみやげにかわいいキャラクター

「いのるんクッキー」はいかが？

是川縄文館マスコットキャラクターいのるん。その、いのるんのごま入り米粉クッキーが人気商品です(1パック486円)。その他にも合掌土偶をかたどったクッキーもありますよ。是川縄文館1Fこれカフェで販売しているのでぜひ。

八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

〈住所〉青森県八戸市大字是川字横山1
〈TEL〉0178-38-9511
〈開館時間〉9:00～17:00(入館は16:30まで)
〈休館日〉月曜日(第1月曜日、祝日・振替休日の場合は開館)
※祝日・振替休日の翌日(土・日曜日、祝日の場合は開館)
※年末年始(12/27～1/4)

〈入館料〉無料
〈観覧料〉大人250円 高校・大学生150円 小・中学生50円

〈アクセス〉

- ・八戸自動車道八戸ICから車で10分
- ・久慈自動車道八戸是川ICから車で5分
- ・JR八戸駅(土・日・祝日)からバス(是川縄文館ゆき)で是川縄文館下車
- ・ラピアバスターミナル・中心街からバス(J42、J45、J112)で是川縄文館下車
- ・中心街バスターミナル3(中央通)バス停からバスで是川縄文館下車



まだまだあるぞ！あおり縄文遺跡

まだまだあおりには魅力的な遺跡がいっぱい！そう！あおりは縄文遺跡の宝庫なのです！いろんな遺跡に行ってみるとそれぞれの個性や魅力が見えてくるから面白い。前ページのパワースポット3遺跡と一緒に世界遺産登録をめざす5つの遺跡を紹介します！



史跡 ニツ森貝塚（七戸町）

復元された竪穴建物がかわいくちょこんと2つ並んで立っている東北最大級の貝塚「ニツ森貝塚」。公園整備された芝の青々とした広がる空間で思いをはせてのんびりしてみても？遺跡を歩く足下には貝殻も見つかりますよ。



立ち寄り資料館

2階ホールにニツ森貝塚から出土した土器や石器、鹿角製の櫛（レプリカ）などを常設展示。

七戸中央公民館

〈住所〉青森県上北郡七戸町字森ノ上210
 〈TEL〉0176-68-2920
 〈開館時間〉9:00～17:00
 〈休館日〉祝日・年末年始
 〈入館料〉無料
 〈アクセス〉JR七戸十和田駅から車で20分



史跡 大森勝山遺跡（弘前市）

岩木山を望む絶景ポイントにある「大森勝山遺跡」。溪流の流れる音を聞きながらの散歩も心地よい。ピクニック気分で行きたいその広場の足下にはなんとストーン・サークルが眠っているのです！



立ち寄り資料館

大森勝山遺跡などの出土品や、発掘調査の様子をパネル展示で紹介。

弘前市立裾野地区体育文化交流センター

〈住所〉青森県弘前市十面沢番8-9
 〈TEL〉0172-99-7072
 〈開館時間〉9:00～21:00
 〈休館日〉月曜日（祝日の場合は開館、翌日休館）、年末年始
 〈入館料〉入館無料
 〈アクセス〉JR弘前駅から車で40分



史跡 大平山元遺跡（外ヶ浜町）

縄文時代草創期初頭の土器片が見つかった、青森県内でも最も古い縄文遺跡「大平山元遺跡」。旧石器時代と縄文の始まりという大きな時代の変革がいったいどんなだったんだろう？とても興味深い遺跡なのです。



立ち寄り資料館

日本最古級の土器片や石斧の他、民俗資料も展示。

外ヶ浜町大山ふるさと資料館

〈住所〉青森県東津軽郡外ヶ浜町字蟹田大平沢34-3
 〈TEL〉0174-22-2577
 〈開館時間〉9:00～16:00
 〈休館日〉月曜日（祝日の場合は開館、翌日休館）、年末年始（12/29～1/4）
 〈入館料〉無料
 〈アクセス〉JR奥津軽いまづつ駅から車で20分



史跡 田小屋野貝塚（つがる市）

日本海側では数少ない縄文時代前期の貝塚を伴う集落遺跡「田小屋野貝塚」。ペンケイガイ製のプレスレットの未製品などが50点以上も出土！この時代におしゃれな作家さんが貝輪製作して人気をよんでいたのかもしれない。



立ち寄り資料館

漆塗り土器や漆器など、縄文の美や技術の高さを伝える出土品を多数展示。

つがる市木造亀ヶ岡考古資料室

〈住所〉青森県つがる市木造岡屏風山195
 〈TEL〉0173-45-3450
 〈開館時間〉9:00～16:00
 〈休館日〉月曜日、祝日の翌日、年末年始（12/29～1/3）
 〈入館料〉一般200円 高校・大学生100円 小・中学生50円
 〈アクセス〉弘南バス「館岡」停留所下車徒歩15分/R五能線「木造駅」から車で20分



史跡 亀ヶ岡石器時代遺跡（つがる市）

縄文といえばコレ！有名な「遮光器土偶」が発掘された「亀ヶ岡石器時代遺跡」。縄文時代晩期の優れた土偶や土器がたくさん出土することで江戸時代から知られた有名な遺跡なんです！



青森県立郷土館蔵 風館堂コレクション



立ち寄り資料館

亀ヶ岡石器時代遺跡や田小屋野貝塚などの出土品を展示。遮光器土偶のレプリカも。

つがる市縄文住居展示資料館（カルコ）

〈住所〉青森県つがる市木造若縁59-1
 〈TEL〉0173-42-6490
 〈開館時間〉9:00～16:00
 〈休館日〉月曜日、祝日の翌日、年末年始（12/29～1/3）
 〈入館料〉一般200円 高校・大学生100円 小・中学生50円
 〈アクセス〉JR五能線「木造駅」から車で5分

あおり縄文女子おでかけスポット

自分なりのツアーポイントを決めて友達、ご家族と一緒に、いつもよりちょっとおしゃれをして縄文散策のお出かけをしちゃいましょう！
きっと今まで見えなかった縄文の息吹を感じられるはず。
新たな発見！縄文の楽しみ方が変わる！
それが「あおり縄文女子」！

魅力的な
遺跡が
たくさん！

めざせ
世界遺産！

縄文
ダイスキ！



- 1 小栗山のモンプラン
ボンジュール
詳しくはP13へ
- 2 自然派メニュー
自遊木民族珈琲
詳しくはP13へ
- 3 合唱土偶の人形焼
萬栄堂
詳しくはP13へ
- 4 縄文風アクセサリー
陶芸工房 佐京窯
詳しくはP14へ
- 5 ねんどの土偶グッズ
space mizuiri.inc
詳しくはP14へ

北海道・東北の
縄文遺跡群の
情報はコチラ！



<http://jomon-japan.jp>